

第8回 静岡地域勉強会 議事録

開催日：2012年11月16日（金） 17:30 ~ 20:00

出席者：赤堀三代治、石井洋之、北川裕章、高橋義久、武多信幸、皆川武弘、宮角良介（敬称略）

オブザーバー：ALSOK 立花 哲、荒井富美雄（議事録作成）

欠席者：池田浩敬、尾石昭夫、大石育三、大鐘祥太郎、奥山良一、上條正泰、佐藤学、塩崎宏晃、野末泰弘、渡邊耐三（敬称略）

議事内容：

1. テーマ

(1) B C A O 報告事項

標準テキスト、主任テキストの改定について

- ・ 標準テキストは公開する。
- ・ 主任テキストは改定後、主任、准主任に配布する。

事業継続指揮者技能講習は名刺に記載は不可とする。

(2) 南海トラフ巨大地震の被害影響について

資料配布

厳しい被害想定をどう生かすか 時の視点（山崎 登）

- ・ 厳しい被害想定を防災対策を進めるきっかけにする。
- ・ 技術者は減災に貢献する技術を考える。
- ・ 防災意識をたかめる。（悪条件をひとつでも取り除く）

安政東海・南海地震（1854年11月）ぼうさい 秋号（第68号）

- ・ 地震による土砂ダム、新湖の発生はその後の堰堤決壊による下流の洪水もあらかじめ対策を打って置くべき災害項目といえる。

(3) ワークショップ実施の検証

- ・ 「静岡地域勉強会の活動（ワークショップ）」の資料配布
- ・ 仮想会社宮角工業において洗い出された課題にたいしてすべきことを抽出しました。
- ・ 時系列、状況ごとの課題整理をどのように取りまとめるかが議論になり、次回に持ち越すことにしました。

2. 次回の開催について

日時：2012年12月21日（金）17時30分～20時00分

場所：静岡県男女共同センター あざれあ 4階 第1会議室

以 上